

Create Your Own Photo Collages



akvis.com

CONTENTS

- アプリケーションの用途
- Windowsでのインストール
- Macでのインストール
- プログラムの登録
- 操作方法
 - ワークスペース
 - 操作方法
 - ツールバー
 色調調整

 - 環境設定
 - 印刷
 - モンタージュ
 - フォトハンティング
 - 不思議の国
 - カメレオン
 - 航海-タ暮れをこえて
 - 少女の新しい目
 - 混合モード
 - ウッドペインティング
 - バレンタインデー カード
 - エマーション
 - グラフィティ アート
 - かごの中の小鳥

 - 二重露出モード
 二重露出効果: 画像ギャラリー
 森のカラス
- AKVISプログラム

AKVIS CHAMELEON 12.0 | フォトコラージュ作成

AKVIS Chameleon は、フォトコラージュ作成のための効果的なツールです。

本ソフトウェアを使って、簡単に楽しく処理することができます。従来のものでは新しい背景に貼り付ける前にオブジェクトを細かく選択する必要がありましたが、本ソフト ウェアでは、そのような退屈な作業が必要ありません。複雑な選択作業を忘れ、クリエイティブな部分にのみ集中することができます。



AKVIS Chameleon は様々な用途で利用できます。家族や友人のためにオリジナルのポストカードを作成したり、さまざまな写真や背景を使ったウェディングアルバムを作成したり、(他の写真から開いている目を挿入して)閉じてしまった目を修正したり、人の見た目を変更したり、二重露出効果を作成したりできます。



Chameleon は、Webデザイン、グリーティングカード、宣伝用の資料、ロゴ、壁紙をカスタマイズするのに使用できます。マウスをクリックするだけで、完全に違う色範囲のイメージを結合したり、テクスチャの表面に描いたような効果(しわくちゃの紙、木など)を作成できるので多くのデザイナーの方に喜ばれています。

何の変哲もない写真が、AKVIS Chameleon を使うことで驚くほど魅力的になります!



本ソフトウェアには、5つのモードがあります。

モンタージュモード: このモードでは、プログラムは複数のイメージを結合し、継ぎ目のないモンタージュを作成します。オブジェクトを新しい背景に転送して、貼り 付けたフラグメントの不要な部分は背景に馴染ませます。オブジェクトの色範囲や透過度は変更されず、境界部分のみが滑らかになり、新たな背景に溶け込み ます。このモードは、人を使ったフォトコラージュの作成に適しています(人を別の背景に貼り付けるなど)。

カメレオンモード: このモードでは、プログラムは貼り付けたフラグメントを相手先イメージの色範囲に調整し、オブジェクトの境界部分をスムーズにします。これ は、カメレオンが周囲の環境に溶け込むのに似ています。

混合モード: このモードでは、プログラムは、貼り付けたフラグメントの境界部分をスムーズにしたり、色範囲を調整するだけでなく、フラグメントを半透明にすることで、テクスチャおよび優先イメージのリリーフを透過にします。このモードは、貼り付けたイメージを背景に「溶け込ませる」場合に使用します。

エマーションモード: このモードでは、モンタージュ モードのように、プログラムが複数のイメージを結合し、継ぎ目のないモンタージュを作成します。2つの違いとして、エマーションモードでは、貼り付けられたフラグメントが背景にオーバレイされるのではなく、背景に組み込まれます。そのため、フラグメントの特定の部分のみが可視状態になります。このモードは、複雑なオブジェクト(木など)のモンタージュを作成するのに、適しています。

二重露出モード (Home Deluxe/Business): このモードは、写真家も活用する実際の技術が基になっています。2つのイメージの輝度値を考慮し、異な るブレンド モードを使用して 1つの写真に重ね焼きします。最も一般的な例として、風景写真と人物写真を統合することで人物のシルエットがオーバーレイ写真 を暗くしたり、オーバーレイ写真が透き通っていて、背景がないために引き立てたりすることができます。

AKVIS Chameleon は、スタンドアロン版 プログラムとプラグイン版が利用できます。プラグイン版と互換性があるのは、AliveColors、Adobe Photoshop、 Photoshop Elements、Corel PaintShop Pro などと互換性があり、プラグインの互換性に関する詳細は、対応表をご覧ください。

インストール

AKVIS Noise Buster AI を Windows OS 搭載の PC にインストールするには、次の指示に従います。

- セットアップ用の exe ファイルをダブルクリックして起動させます。
- 言語を選択し、[OK]をクリックするとインストール画面が表示されます。
- インストールを続行するには、ライセンス契約書を読み、同意する必要があります。

[使用許諾契約の条項に同意します]チェックボックスをオンにして、[次へ]をクリックします。

AKVIS Chameleon セットアップ	×
使用許諾契約書 以下の使用許諾契約書をよくお読みください。	T
AKVIS エンドユーザー ライセンス使用許諾契約書	
ユーザーへの注意:	
このエンドユーザーライセンス使用許諾契約書(以下「本契約」)は法的拘束力を持ちます。ソフト ウェア使用前に必ず全体を注意深(お読みください。本契約は、あなた(ユーザー自身)の製品の 使用について定めたものです(以下に示す条件のもと)。AK VIS製品へのアケセスは、本契約のす べての条項に同意することによって制限な(楽しむことができるようになります。本契約の最後に、本 契約に同意してインストールを続けるか、同意しないでインストールを中断し、かつソフトウェアも使 用しないかのどちらかを選択するよう求められます。本ソフトウェアをインストールし使用することで、本 契約のすべての契約条件に同意したものとみなします。	Ŧ
, ☑ 使用許諾契約書に同意します(A)	
印刷(P) 戻る(B) 次へ(N) キャン・	tu

• プラグイン版をインストールする場合は、一覧から使用するフォトエディターを選択します。

スタンドアロン版をインストールする場合、[Standalone]が選択されていることを確認ください。 デスクトップにプログラムのショートカットを作成する場合、[デスクトップにショートカットを作成]を選択します。

[次へ]をクリックします。

劇 AKVIS Chameleon セットアップ	- • • × •
カスタム セットアップ 機能をインストールする方法を選択してください。	MAN AN
下のツリーのアイコンをクリックして、機能をインストールする方法を変更してください	۱.
Chameleon デスクトップ上のショートカット デスクトップ上のショートカット Plugin AliveColors Adobe Photoshop CS6 (64-bit) Adobe Photoshop CC 2015.5 以降 (64-bit) Adobe Photoshop CS6 (32-bit) Adobe Photoshop CC 2015.5 以降 (32-bit)	E
場所: C:\Program Files\AKVIS\Chameleon\	照 <mark>(</mark> R)
リセット(S) 戻る(B) 次へ(N) え	キャンセル

• [インストール]ボタンをクリックします。



• インストール処理が開始されます。

AKVIS Cha	imeleon セットアップ		
AKVIS (hameleon をインストール中	1	AMMS
AKVIS Cha	meleon をインストールしていま ^っ	す。しばらくお待ちください。	
状態 <mark>:</mark>	新しいファイルをコピーしてい)ます	
		戻る(8) 次	ハ(N) キャンセル

これでインストールは完了です。

AKVIS ニュースレターの購読を申し込むと、アップデート、イベント、割引きキャンペーン等についてのお知らせを受け取ることができます。メールアドレスを入力し、プライバシーポリシーを確認し、同意する必要があります。



• [終了]をクリックします。

スタンドアロン版をインストールすると、[スタート]メニューにプログラムの新しい項目が追加されます。[デスクトップにショートカットを作成]オプションを選択した場合、デ スクトップにショートカットも追加されます。

プラグイン版をインストールすると、フォトエディターの[フィルター]または[効果]メニューに新しいアイテムが追加されます。Photoshop の場合、[フィルター] > [AKVIS]> [Noise Buster AI]となります。

インストール

AKVIS Chameleon を Mac PC にインストールするには、次の指示に従います。

- dmg ファイルを開きます:
 - akvis-chameleon-app.dmg (スタンドアロン版をインストールする場合)
 - akvis-chameleon-plugin.dmg (プラグイン版をフォトエディターにインストールする場合)
- ライセンス使用許諾契約書を読み、同意する場合は、[Agree(同意)]をクリックします。

If you agree with the terms of	AKVIS - I	PRODUCT LICENSE INFORMATION		0
his license, click "Agree" to				- 11
ccess the software. If you io not agree, press	AGREEN	TO USERS: CAREFULLY READ THE P MENT USE OF THE SOFTWARE PROV	OLLOWING LEGAL	- 11
"Disagree."	AGREEN	MENT (THE "SOFTWARE") CONSTITUT	TES YOUR ACCEPTANC	E
	OF THESE TERMS. IF YOU DO NOT AGREE TO THE TERMS OF THIS AGREEMENT, DO NOT INSTALL AND/OR LISE THIS SOFTWARE			
	USER'S	USE OF THIS SOFTWARE IS CONDITI	IONED UPON	
	COMPLIANCE BY USER WITH THE TERMS OF THIS AGREEMENT.			
	General	Grant of License		
	AKVIS gr	rants you a license to use one copy of th	e version of this	
	SOFTWARE on any one hardware product for as many licenses as you purchase. "You" means the company, entity or individual whose funds are			
	used to pay the license fee. "Use" means storing, loading, installing,			
	executing or displaying the SOFTWARE. You may not modify the			-
	except as	s an intended part of the SOFTWARE's	programming features.	-
	When yo	u first obtain a copy of the SOFTWARE,	you are granted an	
	evaluatio for the St	n period of not more than 10 days, after OFTWARE according to the terms and c	which time you must pay vices discussed in the	
	SOFTWARE's documentation, or you must remove the SOFTWARE from			
		ander This Essans is not transformble to	and alkes benchman	

• Finder が開き、AKVIS Chameleon App または AKVIS Chameleon PlugIn フォルダーが表示されます。

	The second secon		
AKVIS Chameleon	readme.txt	AKVIS Chameleon Plugin	readme.txt

• スタンドアロン版をインストールするには、AKVIS Chameleon アプリケーションを [Applications] フォルダー、または希望の保存先にドラッグします。

プラグイン版をインストールするには、[AKVIS Chameleon PlugIn]フォルダーを、グラフィックエディターの[Plug-Ins]フォルダーにドラッグします。

Photoshop CC 2022, CC 2021, CC 2020, CC 2019, CC 2018, CC 2017, CC 2015.5 の場合、Library/Application Support/Adobe/Plug-Ins/CC

Photoshop CC 2015 の場合、Applications/Adobe Photoshop CC 2015/Plug-ins Photoshop CS6 の場合、Applications/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins に移動させます。



プラグイン版をインストールすると、フォトエディターの[フィルター]メニューに新しいアイテムが追加されます。Photoshop の場合は、**[フィルター] > [AKVIS] >** [Chameleon]が追加されます。

スタンドアロン版は、Finder のアイコンをダブルクリックすることにより実行します。

AKVIS プログラムを実行する別の方法は、[Image]メニューの[Edit With]コマンドから、Photos アプリケーションを選択することです (High Sierra 以降の macOS)。

AKVIS製品のアクティベーション方法

注意: この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

インターネット接続環境がない場合、別の方法でのアクティベーションも提供しています(詳細は「オフライン アクティベーション」を参照)。

AKVIS Chameleon をダウンロードし、プログラムをインストールしてください。インストール方法の詳細はこちら。

アクティベーションを行っていないプログラムを起動すると、スプラッシュ ウィンドウが表示され、バージョン情報や試用期間の残り日数等を知らせてくれます。 [バージョン情報]ウィンドウは、プログラムのコントロールパネル内の 🍙 ボタンをクリックして表示することもできます。

ソフトウェアを試しに使う場合は、【試用】をクリックします。新しいウィンドウが開き、試用可能なライセンスの一覧が表示されます。

ソフトウェアのすべての機能を試用するために、試用版をアクティベートする必要はありません。プログラムを試用期間の10日間、使用するだけです。

試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。使用するバージョンを選択します。Home(プラグイン/ス タンドアロン)、 Home Deluxe またはBusinessから選択します。選択するライセンスによってプログラムで利用できる機能が異なります。ライセンスの種類やソフト ウェアのバージョンに関する詳細は、比較表を参照してください。

試用期間が終了している場合、[試用]ボタンは選択できません。

[購入]ボタンをクリックして、購入するライセンスを選択してください。

支払いが完了するとすぐに、プログラム用のシリアル番号が送られます。

アクティベーション処理を開始するには、[アクティベート]をクリックします。

AKVIS Chameled) パージョン 12.0.2120.22065 r app (64bit)	\otimes
	アクティベーション	
お客様名:	John Smith	
シリアル番号:	1234-5678-9012	
	◉ アケティペーション サーバーへの直接接続	
	○ 電子メールでリウエストを送信	
シリアル番号を忘れた場合	a. <u>cchbbuzhz</u> eetat.	
アクティベーションで問題が	「生じた場合、 <u>お問合せください</u> 。	Ø
<u>HWIDを</u> コピ〜します。	アクティベート	ャンセル
	© 2004-2022 AKVTS All rights reserved	

お客様名を入力します (プログラムはこの名前で登録されます)。

シリアル番号 (アクティベーション キー) を入力します。

アクティベーション方法 (アクティベーション サーバーへの直接接続または電子メール)を指定します。

アクティペーション サーバーへの直接接続:

直接接続を利用して登録を行う方が安全かつ迅速に処理が行えますので、弊社ではその方法を推奨しています。

この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

[アクティベート]をクリックします。

これでアクティベーションは完了です!

電子メールでリクエストを送信:

[電子メールでリクエストを送信]を選択した場合、プログラムによって、必要な情報をすべて含んだ新規メールが作成されます。

注意:この方法は、オフラインアクティペーションでも利用できます。

コンピューターがインターネットに接続されていない場合、USB 等を利用して、インターネットに接続されているコンピューターにアクティベーションに関するデータを 移動させます。情報の送り先:activate@akvis.com までお送りください。

スクリーンショットを添付しないでくたさい!テキストだけをコピーして、保存してください。

必要な情報は、ソフトウェアのシリアル番号、お客様名、コンピューターのハードウェアID (HWID)です。

この情報を元に、ライセンス ファイル(Chameleon.lic)を作成し、登録されているメールアドレスにお送りします。

この .lic ファイルを開けずに保存します。保存先は、ソフトウェアをアクティベートするコンピューターの [AKVIS]フォルダー ([ユーザー] > [パブリック] > [パ ブリックのドキュメント]) です。

• Windows 7/8/10 の場合:

Users\Public\Documents\AKVIS;

Mac の場合:

Users/Shared/AKVIS

これでアクティベーションは完了です!

プログラムがアクティベート済みの場合、[購入]は[アップグレード]に変わり、ライセンスのアップグレードができるようになります。たとえば、Home から Home Deluxe または Business へのアップグレードができます。

ワークスペース

AKVIS Chameleon は、独立した スタントアロンプログラム としても、また、ご使用のフォトエディタの プラグイン としても機能します。

スタンドアロンは独立したプログラムでプログラムのアイコンをクリックして開くことができます。

スタンドアロン版を起動する方法:

Windows コンピューターの場合: [スタート] メニューまたはプログラムのショートカットを使用します。

Mac コンピューターの場合: [アプリケーション]フォルダーからアプリを起動します。

プラグイン は、Photoshop等の フォトエディターのアドオンとして動作します。 AKVIS Chameleon プラグイン を使って、コラージュを作成するには、以下の作業を行います。

コラージュ作成に使用するオブジェクトが含まれているイメージを開きます。

次に、選択ツールを使ってフラグメントを選択し、お使いのフォトエディターの[フィルター/効果]メニューから[AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Fragment]を選択します。

背景として使用するイメージを開き、[フィルター/効果]メニューから[AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]を選択します。

AKVIS Chameleonのワークスペースは次のように表示されます。

AKVIS Chameleonのワークスペース

以下の要素が含まれます。

プログラム ウィンドウの左側には**イメージ ウィンドウ**があり、[処理前]と[処理後]の 2つのタブで構成されています。[処理前]と[処理後]の 2つのタブで構成されてい ます。背景イメージ (背面) とフラグメント (前面) がワークスペースの[処理前]タブに表示されます。スタンドアロン版の場合、表示されているイメージが全体になりま す。プラグイン版の場合、フォトエディターで指定した部分で[処理前]タブで編集ができます。処理済のコラージュは[処理後]タブに表示されます。

ウィンドウ上部には、以下のボタンを含むコントロールパネルがあります。

💦 : 処理したイメージをディスクに保存します (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 Ctrl +s キー、Mac の場合 ∺ + s +−です。 📥 :イメージを印刷します (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 Ctrl + Pキー、Mac の場合 🕮 + Pキーです。 💽 : 拡張子.chameleonFragmentのファイルを開きます。コラージュを作成するために使用するフラグメントを保存できます。ファイルには、背景イメー ジ上のフラグメントの位置、描かれたアウトライン、および設定パネルのパラメーターに関する情報が含まれています。 💽: フラグメントをそのパラメーターと共に個別のファイル.chameleonFragment に保存します。 : ガイドラインの表示/非表示を切り替えます。 🖕 :最後の操作を取り消します。このボタンを複数回クリックすることで、複数の操作をキャンセルできます。この操作に対するホットキーは、Windows の場 合Ctrl + Zキー、Mac の場合 H + Zキーです。 👍 の実行で取り消した変更をレストアします。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 Ctrl + y キー、Mac の場合 🔀 + y キーで す。 :コラージュ作成処理を開始します。使用可能なホットキーは、Windowsの場合 Ctr1 +R キー、Mac の場合 H +R キーです。 C 💽 : コラージュをお使いのフォトエディターに保存して、AKVIS Chameleon ウィンドウを終了します。 イージョン情報を開きます。
 😰 : このプログラムのヘルプファイルを呼び出します。この操作に対するホットキーは、 F1 キーです。 📩: プログラムのオプション設定を変更するための [環境設定]ダイアログボックスを開きます。 III : Chameleon に関する最新のニュースを別ウィンドウで表示します。

イメージウィンドウの左側には、ツールバーがあります。各ツールのパラメータ調整は、設定パネルで行います。

各ツールの説明の詳細は こちらをご覧ください。

イメージをナビゲートしたり、拡大/縮小するには[ナビゲーター]ウィンドウを使用します。[ナビゲーター]ウィンドウには、イメージの縮小版が表示されます。赤枠で囲まれた 領域は、現在**イメージ ウィンドウ**に表示されている領域です。赤枠の外はグレー表示になり、イメージウィンドウに表示されません。表示されていない部分を表示するに は、赤枠をドラッグします。赤枠を動かすには、[ナビゲーター]の赤枠の内側にカーソルを置き、目的の位置までドラッグするだけです。

ナビゲーション ウィンドウ

スライダーを使用して、**イメージ ウィンドウ内**のイメージを拡大/縮小することができます。スライダーを右に動かすと、イメージは拡大されます。スライダーを左に動かすと、 イメージは縮小されます。

イメージ ウィンドウで画像をスクロールするには、キーボードのスペースキーを押しながら画像をドラッグします。マウスのスクロールホイールを使うと、イメージは上下に動き、Ctrl キー (Mac の場合は、発キー)を押しながらの場合は左右に動き、Alt キー (Mac の場合は、Option キー)を押しながらの場合は拡大/縮小を 行います。スクロールバーを右クリックすると、クイックナビゲーションメニューが表示されます。

さらに、拡大/縮小率の欄に値を入力してEnter キー(Mac の場合は Return キー)を使用して拡大/縮小率を変更できます。ドロップダウンメニューには、使用 頻度の高い値が表示されます。

画像の拡大/縮小は、ホットキーを使っても行えます。+ または Ctrl +++キー (Mac の場合は 第 ++) で拡大、- または Ctrl +-キー (Mac の場合は 第 ++-) で縮小します。

ナビゲーターの下には、コラージュを作成するためのモード選択や、選択したモードの設定を変更するための設定パネルがあります。

設定パネルの下には、カーソルをパラメーターやボタンに合わせた場合に**ヒント**が表示されます。ヒントの表示位置や表示/非表示の設定は、プログラムの**環境設定**で 行うことができます。

操作方法

AKVIS Chameleon を使用してコラージュ等の合成物を作成するには、以下の作業を行います。

ステップ1:2つのイメージを開きます。まず、コラージュ用の背景に使用するイメージを開き、次に、コラージュになるフラグメントを含むイメージを開きます。

- スタンドアロン版で作業する場合(BMP、JPEG、PNG、TIFFのいずれかのファイル形式):

 をクリックして、背景イメージ(1)を開いた後、
 をクリックしてコラージュのフラグメント(2)を含むイメージを開きます。イメージを入れ替える
 場合は、
 よず
 ボタンを使用します。

ワークスペースにイメージをドラッグすることもできます (背景イメージのみ)。

プラグイン版で作業する場合:

お使いのフォトエディターでイメージを開くには、[ファイル] > [開く]コマンドを実行するか、ホットキーであるCtrl +0キー、Mac OS の場合 田 +0 キーを使用します。

フォトエディターの 選択ツール を使用し、フラグメントを選択します。

ご使用のフォトエディターの[フィルター]メニュー > [AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Fragment] を選択します。

AliveColors の場合、[Effects] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Fragment]、 Adobe Photoshop の場合、[フィルター] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Fragment]、 Corel PaintShop Proの場合、[Effects] > [Plugins] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Fragment]、 Corel Photo-Paintの場合、[Effects] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Fragment]を選択します。

操作が正しく行われたら、選択したオブジェクトがクリップボードにコピーされたことを示すメッセージが表示されます。

背景として使用するイメージを開き、[フィルター]メニューから[AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]を選択します。

AliveColors の場合、[Effects] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]、 Adobe Photoshop の場合、[フィルター] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]、 Corel PaintShop Pro の場合、[Effects] > [Plugins] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]、 Corel Photo-Paint の場合、[Effects] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]を選択します。

ヒント: フォトエディターで選択し、プラグイン版に転送された選択範囲は、Chameleon ツールで編集できます。

ステップ 2: AKVIS Chameleon のウィンドウが開きます。イメージウィンドウには、背景イメージと貼り付けたオブジェクトが含まれています。

AKVIS Chameleon ウィンドウ ステップ 3:設定パネルのドロップダウンメニューから目的のコラージュモード(モンタージュ、カメレオン、混合、エマーション、二重露出)を選択します。

モンタージュモード: モンタージュモードでは、プログラムは複数のイメージを結合し、継ぎ目のないモンタージュを作成します。オブジェクトを新しい背景 に転送して、貼り付けたフラグメントの無関係な部分を混合します。オブジェクトの色範囲や透過度は変更されません。このモードは、人を使ったフォトコ ラージュの作成に適しています (人を別の背景に貼り付けるなど)。

カメレオンモード:カメレオンモードでは、プログラムは、挿入されたオブジェクトを相手先イメージの色範囲に調整し、オブジェクトの境界部分をスムーズ にします。これは、カメレオンが周囲の環境に溶け込むのに似ています。

混合モード: **混合**モードでは、プログラムは、貼り付けたフラグメントの境界部分をスムーズにしたり、色範囲を調整するだけでなく、フラグメントを半透明にすることで、テクスチャおよび優先イメージのレリーフを透過にします。このモードは、貼り付けたイメージを背景に溶け込ます場合に使用します。

エマーションモード: **エマーション**モードでは、モンタージュモードのように、プログラムが複数のイメージを結合し、継ぎ目のないモンタージュを作成しま す。2つの違いは、**エマーション モード** では、貼り付けられたフラグメントが背景にオーバレイされず、背景に組み込まれるため、フラグメントの特定の部 分のみが可視状態になります。このモードでは、複雑なオブジェクト(木など)のモンタージュ作製ができます。

注意: エマーション モードでは正確に選択することが重要です。必要に応じて、フラグメントのエッジ処理を行えます。

二重露出 (Home Deluxe と Business ライセンスのみ): 二重露出モードは、写真家も活用する実際の技術が基になっています。2つのイメージ を輝度値を考慮し、異なるレンド モードを使用して1つの写真に重ね焼きします。最も一般的な例として、風景写真と人物写真を統合することで人物 のシルエットがオーバーレイ写真を暗くしたり、オーバーレイ写真が透き通っていて、背景がないために引き立ったりすることができます。

ステップ 4: ツールバーの変形ツール 🕎 を使用し、背景イメージ上に貼り付けたフラグメントオブジェクトのサイズ、位置、および回転を変更します。

フラグメントの変形

ステップ 5: 背景画像にフラグメントを正確に配置するためには、[ガイドライン]オプションを使用します。水平方向と垂直方向のそれぞれのガイドラインが、正確 に位置を指定する際、役立ちます。処理後の画像には、これらガイドラインは表示されません。

ガイドライン

ガイドラインを表示するには、コントロールパネルの ボタンをクリックします。クリックすると、イメージ ウィンドウの端に目盛が表示されます。いずれかのメ モリの上にカーソルを移動させ、クリックしたまま、画像の中心付近にカーソルを移動させます。カーソルと共に青い線も変化します。希望の位置でクリックを解除

します。

ガイドラインの幅を変更する場合、ガイドライン上でカーソルが ← に変化したら、マウスをクリックしたまま希望の幅になるようドラッグします。ガイドラインが不要な 場合、イメージウィンドウの外にドラッグすると、ガイドラインを削除できます。

注意: ガイドラインを使った作業は、[処理前]タブで[変形]ツールが有効な場合にのみ行うことができます。

「「」「ボタン上で右クリックすると、「ガイドライン]メニューが表示され、視覚化パラメーターを設定できます。

目盛: 有効にすると、イメージ ウィンドウの端に目盛が表示されます。目盛を右クリックすると、目盛の単位 (ピクセル、インチ、センチメートル等) を選 択できます。

ガイドライン: 有効にすると、最後に使用したガイドラインが表示されます。無効にした場合、ガイドラインは表示されず、新たに作成することもできません。

スナップ: 有効にすると、フラグメントのノードはガイドラインが移動しても、ガイドラインにくっついたままになります。

ガイドラインを固定:有効にすると、ガイドラインの位置を変更することはできません。

ガイドラインを消去:有効にすると、すべてのガイドラインが削除されます。

ステップ 6: フラグメントをより正確な位置に配置するために、[透過度]パラメーターを調整します。このパラメーターは *補助的* なもので 最終結果には影響しません。このパラメーターで選択可能な値は、0%、25%、50%、75%、100% です。100% を設定した場合、貼り付けられたオブジェクトは不透明になります。パラメーターの値が低いほど、フラグメントはより透明になります。

透過度 = 75% **ステップ 7:** 必要な場合には、**[事前処理]セクション**で、ソース イメージの明るさやコントラストを調整することができます。 **ステップ 8:** 選択ツールを使用して、コラージュ作成時に考慮すべき画像領域を指定します。

選択範囲を指定

ステップ 9:
 をクリックし、コラージュ処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。満足のいく結果でない場合、[処理前]タブに切り替えま
す。
 がタンをクリックして、修正を行います。

ステップ 10: 処理結果をより良いものにするために、**[後処理]**パラメーターを調整することもできます。 ステップ 11: 処理後のコラージュの編集は、[処理後]タブで利用できる後処理ツールの指先ツール ///、ぼかし // 、履歴ブラシ // (Home Deluxe と Business ライセンスでのみ利用可能)を使用します。

注意:パラメーターの設定を変更し、再度画像の処理を実行すると、後処理ツールを使った処理は失われますので、ご注意ください。

ステップ 12: コラージュで使用するためのフラグメント (ストロークとパラメーター)を保存できます。

コントロールパネルの 🚮 をクリックし、ファイル名を入力し、保存先フォルダーを選択して、ファイルを保存します。

フラグメントは、.chameleonFragment 拡張子付きで保存されます。ファイルには、フラグメントの位置、設定、描かれた輪郭が含まれます。

▲ ボタンをクリックすると、保存されたフラグメントを保存できます。

ステップ 13: スタンドアロン版では、 弄 ボタンを使用して、印刷することもできます。

ステップ 14: 処理したイメージを保存します。

スタンドアロン版で作業する場合:

をクリックすると、[名前をつけて保存]ダイアログボックスが開きます。ファイル名を入力し、ファイルの種類 (TIFF、BMP、JPEG、PNG)を選択し、保存先フォルダーを選択します。

プラグイン版で作業する場合:

[ファイル] > [名前を付けて保存]コマンドを使用して[名前を付けて保存]ダイアログボックスを開き、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択、保存先 フォルダーの指定を行います。

ツールとそのオプション

AKVIS Chameleon の左側のパネル (ツールバー) に含まれるツールは次の3つのグループに分類されています。事前処理 (範囲の選択と位置の調整)、後処 理 (調整と改善)、その他 (補足) の 3つです。アクティブなタブ、[処理前]または[処理後]タブによって表示されるツールは異なります。

ヒント: 🖕 と 🛶 のボタンを使用して、 🕢、 🔊、 🔍、 🏹、 🎧、 🚺、 🚱 を使った操作のやり直し/取り消しを行なうことができます。

事前処理ツール([処理前]タブ):

コラージュのフラグメント選択には、標準、または自動選択ツールを使用できます。

*標準選択ツール*では、幾何学図形やフリーハンドの図形を使用した選択を簡単に行うことができます。特に、詳細な形の選択を行う場合には、非常に便利で す。

注意:選択ツールを試用する場合、他のツールでの変更はすべて失われます。そのため、選択ツールを最初に使用することをお勧めいたします。

選択ブラシ
ジ: 選択する部分をブラシで塗りつぶしていくことができます。設定パネルの該当するパラメーターを使用して、ツールのサイズを変更できます。
ます。
長方形選択ツール
このツールは、長方形や四角形の領域を選択する際に使用します。マウスの左ボタンを押しながら、ドラッグして選択を行い

長方形選択ツール このツールは、長方形や四角形の領域を選択する際に使用します。マウスの左ボタンを押しながら、ドラッグして選択を行います。

楕円形選択ツール このツール は、楕円形や円形の領域を選択する際に使用します。マウスの左ボタンを押しながら、ドラッグして選択を行います。

なげなわツール ...:: このツール は、フリーハンドで領域を選択できます。選択するオブジェクトの周りにラインを描画するには、ドラッグします。マウスか ら指を離すと輪郭が閉じ、最終地点が開始地点とつながります。

標準ツールを使用した選択

Shiftキーを押すと、四角や円、またまっすぐな線を描画することができます。

選択を行う際に使用できるオプション:

選択モードにより、選択した範囲をどうするか、つまり結果が異なります。

新規 🔲: 新しい選択範囲を生成すると、既存の選択範囲は削除されます。

追加 🔚: 既存の選択範囲に新たに付け加えられます。 削除 📑:指定範囲を既存の選択範囲から取り除きます。

反転:選択を反転させます。

選択解除: 選択を解除します。

適用: ボタンを押すことで選択モードを終了し、背景イメージの上に選択したフラグメントを挿入します。

自動選択ツールは、コラージュに使用するフラグメントの粗いアウトラインを描画します。

維持領域ツール 💦: このツールを使用し、フォトコラージュの一部に含めるフラグメント領域のアウトラインを描きます。キーボードのK キーを押すこと で、このツールをアクティブにできます。 削除領域ツール 🕢: このツールを使用して、フラグメントの不要部分(削除したい部分)のアウトラインを描きます。キーボードの Dキーを押すこと で、このツールをアクティブにできます。 消しゴム ツール 🕢: このツールを使用して、描画したアウトラインを削除します。キーボードの 🗉 キーを押すことで、このツールをアクティブにできま

す。

自動ツールを使用した選択

まっすぐな線を描くには、Shiftキーを押したまま、描画します。

変形ツール 📝 を使用し、背景イメージ上に貼り付けたフラグメントのサイズ、位置、および回転を変更します。

▼ ボタンをクリックして、(エキー)を押すと、挿入したフラグメントに点線の枠が表示され、設定パネルに変形パラメーターが表示されます。

オブジェクトのサイズを変更するには、カーソルを点線の枠に移動します。カーソルが ↔ (両方向矢印)に変化します。 左マウスボタンを押したまま、フラグメン トのサイズを大きく、または小さくします。また W (幅) および H (高さ) パラメーターを変更することでイメージの大きさを変更できます。

W と H のパラメーターの間には、比率サイン ☆/☆ があります。このオプションを有効 ☆ にすると、大きさの変更は同じ比率で行われ、無効 ☆ にすると、設定 したパラメータ値になります。マイナスの数値が W と H に入力されると、上下または左右にイメージが反転します。

オブジェクトを回転するには、カーソルを角度ポインタに合わせます。カーソルが ↔ (円状の2つの両方向矢印)に変化します。設定パネルの A (角度) パラ メーターに値 -180 から 180 を設定し、オブジェクトを回転することができます。

オブジェクトを移動するには、カーソルをオブジェクト上に移動します。カーソルが 🕂 (十字)に変化します。左クリックしたまま、オブジェクトを移動します。

左右に反転 - : 挿入したフラグメントの左右が逆になります。

上下に反転 ____: 挿入したフラグメントの上下が逆になります。

後処理ツール (Deluxe/Business版の[処理後]タブ)

各ツールのオプションは、イメージを右クリックすると表示されるポップアップメニューに表示されます。

指先ツール 厕: このツールは、色を融合させることにより、挿入したフラグメントのエッジ部分を滑らかにします。

ツールのパラメーター:

サイズ (設定可能範囲は 1-300): ツールの直径をピクセルで指定します。

硬さ (設定可能範囲は 0-100): ブラシエッジ (背景との境界) 部分のぼかしの程度を指定します。値が高いほど境界線は鮮明になります。

強度(設定可能範囲は1-100):ストロークで塗りつけるペンキの量を指定します。値が高いほど、色は長くこすり付けられて伸びた状態になります。

ぼかし (): フラグメントのエッジ部分の鮮明度を下げるのに使用します。

ツールのパラメーター:

サイズ (設定可能範囲は 1-200):ぼかしブラシのサイズをピクセルで指定します。

硬さ (設定可能範囲は 0-100): 部分的にぼかしがかかる外周の境界部分の幅を指定します。値が高いほど完全なぼかしが適用される範囲は広く なります。

半径 (設定可能範囲は 0.1-10.0): イメージ内の効果の強度を表します。ぼかしを行うエリアを指定します。つまり、値が高いほどぼかしの範囲は広 くなります。

履歴ブラシ ② : このツールは 2種類のモードで機能します。チェックボックスが有効な場合は、オリジナルの背景イメージをレストアし、チェックボックスがオフの 場合は、他の後処理ツールでの変更を無効にします。

ツールのパラメーター:

サイズ (設定可能範囲は 1-1000): ブラシで引くラインの幅を指定します。

硬さ(設定可能範囲は 0-100): ツールのエッジ部分の鮮明度を調整します。値が低いほど、ツールのエッジ部分はぼかしがかかったものになります。 値が 100% の場合、ブラシのエッジと背景の境界がくっきり分かれますが、もっと低い値の場合は境界部分の色の遷移がよりスムーズになり、ぼかしが 強くなります。

強度(設定可能範囲は 1-100): オリジナルの状態へのレストア度合いを指定します。低い値の場合はレストアがあまり行われず、適用した効果と 馴染みますが、100%に近い値の場合はオリジナルの画像に完全にレストアされます。

[レストア]ドロップダウンリストでは、ツールが何をレストアするか、フラグメントイメージ、背景イメージ、処理中の結果イメージから選択できます。

ツール適用前

履歴ブラシの使用

その他のツール (両方のタブで利用可能、すべてのライセンス対応):

手のひらツール
は、画像を動かしてイメージウィンドウに表示されていない部分を表示できます。実際にツールを使用するには、画像上でクリックしたままドラッグして表示画像を動かします。この操作に対するホットキーは、田キーです。

ツールバー上にあるツールのアイコン 🔊 をダブルクリックすると、イメージはウィンドウに合わせたサイズで表示されます。

ズーム ツール Q を使って画像の拡大/縮小を行います。クリックすると、ズームイン(拡大)します。クリックしながらAltキーも押すと、ズームアウトします。 この操作に対するホットキーは、Z キーです。

ツールのアイコン 🔍 をダブルクリックすると、イメージが 100% の倍率 (実際の大きさ) で表示されます。

色調調整

事前処理と後処理 設定を使用して、ソース イメージト生成ッされたコラージュの双方の調整を行うことができます。結果は、より鮮明で、表現豊かな素晴らしいもの になります。

追加の処理を行う前と後のコラージュ

事前処理ツールのパラメーター:

コラージュを作成する前に、[処理前]タブを使用して、イメージの色合いを調整できます。

ソース イメージの明るさトコントラストを調整するには、[イメージ 1]と[イメージ 2]のそれぞれのタブを使用します。

明るさ (設定可能範囲は -100 から 100): イメージの明るさを変更するためのパラメーターです。パラメーターの値を上げた場合、イメージ内のすべてのピク セルが明るくなり、値を下げた場合、イメージが暗くなります。

コントラスト (設定可能範囲は -100 から 100): イメージ内の明暗の違いを強めたり (0以上の値)、弱めたり (0以下の値) できます。

コントラスト = 0

コントラスト = 40

後処理用ツール パラメーター:

生成されたコラージュの色調を調整したり、ノイズを追加したり、イメージを白黒に変換したりできます ([処理後]タブ)。

明るさ (設定可能範囲は -100 から 100): コラージュの明るさを変更するためのパラメーターです。パラメーターの値を上げた場合、イメージ内のすべてのピ クセルが明るくなり、値を下げた場合、イメージが暗くなります。

明るさ = -30 明るさ = 20 コントラスト (設定可能範囲は -100 から 100): イメージ内の明暗の違いを強めたり (0以上の値)、弱めたり (0以下の値) できます。

ノイズ (設定可能範囲は 0-10): イメージにノイズを追加します。

コントラスト = 10

白黒: チェックボックスをオンにすることで、処理結果のコラージュをグレースケールに変換できます。

コラージュ (カラー)

コラージュ (白黒)

AKVIS CHAMELEON 環境設定

📩 ボタンをクリックすると、[環境設定]ダイアログボックスが開きます。次のように表示されます。

谢 環境設定	×
言語	日本語
インターフェイスの拡大/縮小	自動 🔻
インターフェイス テーマ	暗い 🔻
初期の比率	⊙ 画面に合わせる ○ 100%
最近使ったファイル	30
	•
ヒント パネル	設定ウィンドウの下 🔻
🔽 コントロールパネルを常に表示	
🗹 GPU アクセラレーション	
OK キャンセル	デフォルト値

- 言語: ドロップ ダウンメニューから目的の言語を選択して変更します。
- インターフェイスの拡大/縮小: インターフェイス要素のサイズを選択します。自動に設定されている場合、ワークスペースは、自動的に画面の解像度に合わせて拡大/縮小されます。
- インターフェイス テーマ: インターフェイスのテーマを選択します。ライト (明るい) または ダーク (暗い)の 2種類のテーマがあります。
- 初期の比率: このパラメーターは、開いたイメージをイメージ ウィンドウに拡大/縮小する方法を設定します。このパラメーターは 2つの値のいずれかを設定します。

- [画面に合わせる]: イメージウィンドウに全体が表示されるように、拡大/縮小が調整されます。

- [100%]: イメージは拡大/縮小されません。[100%]に設定すると、ほとんどの場合、イメージの一部のみウィンドウに表示されます。

 最近使ったファイル(スタンドアロン版のみ):時間でソートされた使用ファイルの一覧に表示されるファイル数を指定します。最大数:設定可能な最大ファイル 数は、30ファイルです。最近使用した背景画像を表示する場合は、 アイコン、最近使用した前面表示のイメージを表示する場合は、 アイコンをそ

れぞれ右クリックします。

- ヒントパネル: ヒントの表示方法に関する設定は以下の通りです。
 - 設定パネルの下
 - イメージ ウィンドウの下
 - 隠す
- [コントロールパネルを常に表示]チェックボックス: トップパネルの表示/非表示の切り替えができなくなります。つまり、このチェックボックスがオンの場合、パネ ルは常に表示されます。パネルの固定を解除するには、このチェックボックスをオフにします。オフにすると、パネル中央の三角をクリックしてパネルの表示/非表示 を切り替えられます。三角にマウスオーバーすると、最小化パネルが表示されます。
- [GPUを使用]チェックボックス: チェックボックスを有効にすると、GPU アクセラレーションが作動します。コンピューターが GPU アクセラレーションをサポートして いない場合は、チェックボックスは無効になっています。

[環境設定]ウィンドウでの変更内容を保存するには、[OK]をクリックします。

既定値に戻す場合は、[既定値]をクリックします。

印刷

AKVIS Chameleon のスタンドアロン版では、イメージを印刷することもできます。 📥 を押すと [印刷]オプションが表示されます。

AKVIS Chameleon での印刷オプション

設定パネルのパラメーターを調整します。

リストからプリンターを選択し、希望の解像度と部数を指定します。

[印刷の向き]では、紙の方向を設定します。[縦]または[横]から選択します。

[ページ設定]をクリックして表示されるダイアログボックスでは、用紙サイズ、印刷の向き、余白などの設定を行うことができます。

[余白のリセット]をクリックすると、ページのマージンをデフォルトの設定値に戻すことができます。

イメージの印刷サイズを変更するには、**[比率]、[幅]、[高さ]、[ページに合わせる]**等のパラメーターを調整します。これらは印刷にのみ影響するものであり、 イメージ自体には影響しません。印刷するイメージのサイズ変更を行うには、[比率]に値を直接入力するか、**[幅]と[高さ]**に値を入力します。

イメージサイズを用紙に合わせる場合は、[ページに合わせる]チェックボックスをオンにします。

ページ上のイメージをマウスで動かしたり、矢印キーを使って揃えたりできます。

[枠]を有効にし、枠の幅や色を指定できます。

色パレットをクリックして、[背景色]を変更できます。

[ページ]タブでは、1枚にイメージを複数印刷するための設定を行うことができます。

- [割り付け]: 1ページに画像を何枚印刷するかを指定します。
- [水平方向] と [垂直方向]: これらの数は、それぞれイメージの行と列の数を意味します。
- ◎ [間隔]: イメージ同士の間隔を指定します。

[ポスター]タブでは、大きな画像を複数のページに分け、それぞれの結合部分とともに印刷することができます。

ポスター印刷

- [ページ]: チェックボックスがオンの場合、イメージを何枚に分けて印刷するかを指定できます。この設定に応じて、イメージの拡大率が調整されます。
 チェックボックスがオフの場合、プログラムが実際のサイズに応じて、自動的に最適枚数を選択してくれます。
- [のりしろ]: チェックボックスがオンの場合、ページの結合部分ののりしろの幅を指定できます。のりしろはページの右側と下部に追加されます。
- [切り取り線]: チェックボックスがオンの場合、余白に切り取り線を表示させることができます。
- 【ページ番号の表示】: チェックボックスがオンの場合、行と列の番号が余白部分に表示されます。

指定したパラメーターでイメージを印刷するには、【印刷】ボタンをクリックします。 変更をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じるには、【キャンセル】をクリックします。

[プロパティ...]ボタンをクリックすると、システム ダイアログボックスが表示され、詳細な設定を行ったり、印刷を行ったりできます。

モンタージュモード

AKVIS Chameleon には、モンタージュ (コラージュ)、カメレオン、混合、エマーション、二重露出の 5つのモードがあります。

モンタージュ モードでは、プログラムは複数のイメージを結合し、継ぎ目のないモンタージュを作成します。オブジェクトを新しい背景に転送して、貼り付けたフラグメントの 無関係な部分を混合します。オブジェクトの色範囲や透過度は変更されません。このモードは、人を使ったフォトコラージュの作成に適しています(人を別の背景に貼り 付けるなど)。

ソースイメージ

結果

AKVIS Chameleonのモンタージュモードを使用してモンタージュを作成するには、以下の作業を行います。

ステップ1: 🬇 をクリックして背景画像を開いた後、 🌇 をクリックしてコラージュの フラグメントを含む画像を開きます。

注意: プラグイン版で作業する場合の手順は、こちら。

ステップ2:変形ツール 🕎 を使用し、背景イメージ上に貼り付けたフラグメントオブジェクトのサイズ、角度、位置を変更します。

フラグメントをより正確な位置に配置するために、[透過度]パラメーターを調整します。

ステップ4: 🕟 をクリックし、コラージュ作成処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。

処理結果に満足できない場合、[処理前]タブをクリックし、より正確にフラグメントを選択し、再度 🌔 をクリックして処理を実行します。

処理結果を編集する場合は、後処理ツール (指先ツール の)、ぼかし ()、履歴ブラシ () を使用できます。

フォトハンティング

このチュートリアルでは、AKVIS Chameleonプラグイン版をAliveColorsで使用しましたが、AKVIS Chameleonプラグイン版またはスタンドアロン版と互換性のあるフォトエディタであれば、お好きなものをご利用いただくことができます。

ステップ1:新しいフォトコラージュ用のフラグメントを含んだ画像を開きます。

ステップ 2: 目的のフラグメントを選択します。この例では、カメラを持った少年です。選択は、正確に行う必要はありません。Chameleon プラグインでは、不要な部分の切り捨てはほぼ自動的に行われます。

フォトエディターの[効果]メニューから[AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Gragment]を選択します。フラグメントが保存されたことを意味するメッセージが 表示されます。

ステップ 3: 背景イメージを開きます。

ステップ 4: [効果] > [AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]を選択します。AKVIS Chameleon プラグイン ウィンドウが開かれ、背景イ メージとフラグメントがワークスペースの[処理前]タブに表示されます。

初期設定ではモンタージュモードが有効に設定されています。このモードのまま作業を進めます。

ステップ 5: ツールバーの**変 形**ツール 🙀 使って、背景上で少年の位置を調整します。

ステップ 6: ここで、フラグメントの不要な部分を取り除き、少年のみを残します。 削除領域ツール を選択し、少年の周りにアウトラインを描画します。次に、維持領域ツール を選択し、少年の内側部分をアウトライン化します。 これにより、最終的なフォトイメージに現れるフラグメント部分を定義します。 描画線を取り消す場合は、消しゴム ジールを使用します。


ステップ 7: 🍙 をクリックし、モンタージュ処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。



ステップ 8: 🕢 をクリックします。AKVIS Chameleonプラグインが終了し、ご使用のフォトエディタの作業領域にフォトモンタージュが表示されます。



ステップ 9: 写真をよりリアルに見せるために、少年の靴の上に草を重ねます。ご使用のフォトエディターのツールバーからカラーブラシツールを選択し、色とサイズを調整(カラーピッカーを使用して写真内の草の色を取得)して、少年の靴の上にいくつかの線を描きます。別の色を選択して、いくつかストロークを描画します。



最終的な仕上がりはこのようになります。



家を離れてアフリカの大草原のど真ん中で、キリンと居る自分自身を見て、少年はきっと驚くことでしょう。

不思議の国

誰もが「不思議の国のアリス」をご存知でしょう。その話の中で、主人公のアリスは、家と同じくらい大きくなったと思ったら、ねずみと同じ大きさになりました。AKVIS Chameleon を使って、同様の効果を作り出すことができます。誰かと同じ大きさになることや小さな「きのこ」のサイズになることもできます。

ここではAliveColorsを使って作業していますが、AKVIS Chameleonプラグイン版と互換性のあるどのグラフィックエディタを使っても構いません。



ステップ1: フォトエディターで画像を開きます。フラグメントとして使う画像を選択します。背景レイヤーの複製を作成し、Ctrl+Aキーを押して、レイヤーを選択します。



ステップ2: [効果]メニュー > [AKVIS] > [Chameleon - Grab Fragment]でフラグメントを保存します。フラグメントが保存されたことを意味す るメッセージが表示されます。

ステップ3: 背景画像に切り替えます。背景レイヤーの複製を作成します。[効果]メニュー > [AKVIS] > [Chameleon - Make Collage] を選択 します。AKVIS Chameleonのウィンドウが開きます。[処理前]タブには、背景画像の上にコピーされたフラグメントが表示されます。



デフォルト設定で、最初に起動すると、モンタージュモードが選択されており、このモードをこれから使います。

ステップ4: ツールバーの変形ツール を有効にします。フラグメントの縮小、反転を行った後に、任意の位置に移動させます。[不透明度]を 75% にする ことで、正確な配置場所を把握しやすくなります。



ステップ5: 女の子だけを残して、フラグメントの背景は削除します。維持領域選択ツール 🕢 を有効にし、女の子の輪郭の内側に沿ってラインを描画しま

す。その後、**削除領域選択ツール** 🔊 を有効にし、女の子の輪郭の外側に沿ってラインを描画します。赤いラインの外側の領域はすべて削除され、青いラ インの内側の領域はそのまま残ります。境界はこの 2本の線の間を通ることになります。



ステップ6: コラージュの作成を始めるには、 🕥 をクリックします。結果は[処理後]タブに表示されます。



ステップ7: 🕥 をクリックします。AKVIS Chameleon が終了し、コラージュがフォトエディタに表示されます。

ステップ8: 女の子の手が、きのこの後ろにあるように編集してみましょう。ツールバーから 履歴ブラシ を選択し、女の子の腕と手を処理します。[不透明度]を70%ニ設定すると、作業がしやすくなります。



最後に、草が女の子の前に来ているように編集しましょう。再度、**履歴ブラシ**を使用します。不透明度を下げて草の上から描画すると、草の後ろに女の子がい るように見えます。



最終的な仕上がりはこのようになります。



カメレオンモード

AKVIS Chameleon には、モンタージュ (コラージュ)、カメレオン、混合、エマーション、二重露出の 5つのモードがあります。

カメレオンモードでは、プログラムは、挿入されたオブジェクトを相手先イメージの色範囲に調整し、オブジェクトの境界部分をスムーズにします。これは、カメレオンが回り の環境に溶け込むのに似ています。



元のイメージ

AKVIS Chameleonのカメレオンモードを使用してモンタージュを作成するには、以下の作業を行います。

をクリックして背景画像を開いた後、 🌇 をクリックしてコラージュの フラグメントを含む画像を開きます。 ステップ1: 🔥



注意: プラグイン版で作業する場合の手順は、こちら。

ステップ2:設定パネルのドロップダウンメニューからカメレオンモードを選択します。 ステップ3:変形ツール 🙀 を使用し、背景イメージ上に貼り付けたフラグメントのサイズ、位置、および回転を変更します。

フラグメントをより正確な位置に配置するために、透過度パラメータを調整します。



ステップ5:輪郭部分が正確ではない選択の場合、[滑らかなトランジション]オプションを使用します。

注意: イメージにストロークが存在する場合にのみ機能します。

このオプションを無効にした場合、アンチエイリアス処理は赤いストロークの境界に沿ってのみ行われます。このオプションを有効にした場合、アンチエイリアス処理 は赤いストロークと青いストロークの間のエリア全体に行われます。遷移の滑らかさは、赤と青の各ストロークの間の距離によって異なります。赤と青の各ストローク の間の距離が長いほど、遷移は滑らかになります。



赤と青の各ストローク間の距離が長い場合



注意: このパラメーターの使用には、注意が必要です。挿入したフラグメントのエッジ部分周辺のディテールをぼかすことができます。

ステップ6: 🕥 をクリックし、コラージュ処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。

フラグメントが背景の色範囲に馴染む様子を確認できます。



処理結果を編集する場合は、後処理ツール(指先ツール 🔊、ぼかし 📐、履歴ブラシ 殄)を使用できます。

航海-タ暮れをこえて

AKVIS Chameleonでは、自然なフォト コラージュを作成できます。



ソースイメージ

結果

ほんの数分で完了します。

ステップ 1: AKVIS Chameleonプラグインと互換性のあるフォトエディターで、ヨットを含む写真を開きます。選択ツールを使って、別の写真に挿入した いオブジェクトを選択します。

ヒント: スタンドアロン版をご利用の場合、輪郭を赤と青の鉛筆で囲みます。 これらのツールは、プラグイン版でも利用でき、選択範囲を編集できます。



ステップ 2: お使いのフォトエディターの[AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Fragment]を選択して、フラグメントをクリップボードにコピーします。

操作が正しく行われたら、選択したオブジェクトがクリップボードにコピーされたことを示すメッセージが表示されます。

ステップ 3: ここで夕日の写真を開きます。

ステップ 4: [フィルター]メニューから [AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]を呼び出します。

AKVIS Chameleon ウィンドウが開き、タ日の背景イメージの上にヨットが貼り付けられています。



ステップ 5:設定パネルのドロップダウンメニューからカメレオン モードを選択します。 ステップ 6:ツールバーの変形ツール () を使って、貼り付けたオブジェクトの位置を調整します。

オブジェクトを移動するには、カーソルをオブジェクト上に移動します。カーソルが (十字)に変化します。 左クリックしたまま、オブジェクトを移動します。オブ ジェクトのサイズを変更するには、W(幅)およびH(高さ)パラメーターを変更します。

この例では、[W] および [H] パラメーターの値を 100% から 60% に小さくします。



ステップ 7: 💿 をクリックし、コラージュ処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。



ステップ 8: 🝼 をクリックして結果を適用し、プラグイン ウィンドウを終了します。

少女の新しい目

目は人を語ります。気持ちや性格、感情を表現します。目を変えると、全体の印象がドラマチックに変化します。

AKVIS Chameleon では、人の目を、別の写真の目に変えることができます (鼻、耳なども自由に変えることができます)。

例えば、左側の少女の青い目を、右側の少女が持つ淡褐色 (ヘーゼル)の目に変えてみましょう。



ソースイメージ

結果

ステップ 1. AKVIS Chameleon プラグインと互換性のあるフォトエディターで、淡褐色 (ヘーゼル)の目を持つ少女の写真を開きます。任意の選択ツールを使用し、オブジェクトを選択します。



ステップ 2. 選択した領域をコピーします。お使いのフォトエディターの[効果]メニューから[AKVIS] > [Chameleon] > [Grab Fragment]を選択し、フラ グメントをクリップボードにコピーします。

ステップ 3. 最初のイメージに移動し、[効果]メニューから[AKVIS] > [Chameleon] > [Make Collage]を選択します。

AKVIS Chameleon のウィンドウに少女と貼り付けた目が表示されます。

ステップ 4. 設定パネル のドロップダウンメニューから カメレオン モードを選択します。 ステップ 5. ツールバーの変形ツール 📉 を使用し、背景上のフラグメントのサイズと位置を調整します。



ステップ 6.
をクリックし、コラージュ処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。
ステップ 7.
をクリックして結果を適用し、プラグイン ウィンドウを終了します。



同じ手順を使って、体の他の部分も編集し、仕上がりを確認できます。

混合モード

AKVIS Chameleon には、モンタージュ (コラージュ)、カメレオン、混合、エマーション、二重露出の 5つのモードがあります。

混合モードでは、プログラムは、貼り付けたフラグメントの境界部分をスムーズにしたり、色範囲を調整するだけでなく、フラグメントを半透明にすることで、テクスチャおよび 優先イメージのレリーフを透過にします。このモードは、貼り付けたイメージを背景に「溶け込ませる」場合に使用します。



元のイメージ

結果

AKVIS Chameleonの混合モードを使用してコラージュを作成するには、以下の作業を行います。



ステップ1: 💦 をクリックして背景画像を開いた後、 🌇 をクリックしてコラージュの フラグメントを含む画像を開きます。

注意: プラグイン版で作業する場合の手順は、こちら。

ステップ2:設定パネルのドロップダウンメニューから混合モードを選択します。

ステップ3:変形ツール 🙀 を使用し、背景イメージ上に貼り付けたフラグメントのサイズ、位置、および回転を変更します。

フラグメントをより正確な位置に配置するために、透過度パラメータを調整します。



ステップ5:輪郭部分が正確ではない選択の場合、[滑らかなトランジション]オプションを使用します。

注意: イメージにストロークが存在する場合にのみ機能します。

このオプションを無効にした場合、アンチエイリアス処理は赤いストロークの境界に沿ってのみ行われます。このオプションを有効にした場合、アンチエイリアス処理 は赤いストロークと青いストロークの間のエリア全体に行われます。トランジションの滑らかさは、赤と青の各ストロークの間の距離によって異なります。赤と青の各 ストロークの間の距離が長いほど、トランジションは滑らかになります。 ステップ6: 🕟 をクリックし、コラージュ処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。

挿入したオブジェクトのエッジ部分を滑らかにし色範囲の調整を行ったので、フラグメントは背景に溶け込んでいます。



処理結果を編集する場合は、後処理ツール (指先ツール の)、ぼかし ()、履歴ブラシ ()) を使用できます。

ウッドペインティング

AKVIS Chameleon の混合モード は、オブジェクトを別の背景に貼り付け、背景に溶け込むようにします。以下の例では、りんごを木目の表面にコピーすることで、荒い木版の上にりんごが描かれたような結果を得る方法について説明します。

左側の木版の写真は背景として使用し、右側のおいしそうなりんごの写真は挿入するオブジェクトとして使用します。



元のイメージ

結果

この操作例では、プラグイン版を使用していますが、スタンドアロン版を使用した場合も同じ結果が得られます。鉛筆ツールで赤と青のアウトラインを描く点が違うだけで す。

表面にペイント効果を作成するための手順に従います。

ステップ 1: Adobe Photoshop で画像を開きます。

注意: その他、AKVIS Chameleon と互換性のあるフォトエディターであれば、何でも使用できます。

ステップ 2: りんごを選択します。Photoshopの クイックマスクを使用します。

注意:フォトエディターで利用可能などの選択ツールでも大丈夫です。

クイックマスク モードを使用して選択を行う方法:

クイックマスク モードへの切り替えは、ツールバーの 💽 ボタンを押すか、 Qキーを使用します。 ペンツールを選択するには、ツールバーの 📝 ボタンを押すか、 Bキーを使用します。 クイックマスク モードで、 ハードエッジペン (硬さの設定が100%)を使って、 りんごをなぞります。



標準モードに戻る場合は、ツールバーの ○ ボタンを押すか、 ♀キーを使用します。 選択を反転するには、[選択] > [反転] コマンドを使用するか、ショートカットキーの Ctrl + Shift + I キーを使用します。

次に、リンゴを選択します。



ステップ 3: お使いのフォトエディターの[フィルター]メニューからAKVIS > Chameleon - Grab Fragmentを選択し、選択したりんごをコピーします。

操作が正しく行われたら、選択したオブジェクトがクリップボードにコピーされたことを示すメッセージが表示されます。

ステップ 4: 木目のイメージに切り替えます。[フィルター]メニューのAKVIS -> Chameleon - Make Collageを呼び出します。 ステップ 5: 設定パネルの[モード]ドロップダウンメニューをクリックして[混合]を選択します。 ステップ 6: 変換ツールを使用し、りんごのサイズと位置を調整します。



ステップ 7:
をクリックし、コラージュ処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。
ステップ 8:

をクリックして結果を適用し、プラグイン ウィンドウを終了します。

結果として、木版にりんごがプリントされたものが出来上がりました。

同じ方法で、しわしわの紙などの上に絵を描くことができます。



パレンタインデー カードの作成

この操作例では、愛する人へ送るバレンタインデーカードの作成方法を紹介します。AKVIS Chameleon は、簡単かつ楽しくコラージュを作成できるソフトウェアなので、製作時間を苦痛と感じることはないでしょう。世界でたった一つのオリジナルなプレゼントが作れます。



必要となるのは以下のものです。

Adobe Photoshop (または AKVIS Chameleon プラグイン版が動作する他のフォトエディター)

AKVIS Chameleon プラグイン版

カードのベース(背景)になるイメージ(未来の「お相手」のために、理想的ともいえるバラの花びらを用意)

フレームとなるイメージ(この操作例では氷のフレームを使用)

少しの時間

早速バレンタインデー カードの作成を始めます。

ステップ 1: カード作成に使用するイメージを Adobe Photoshop で開きます。



ステップ 2: バラの花びらと氷のフレームを組み合わせます。

バラの花びらのイメージをアクティブにし、[選択範囲] > [すべて選択]を選択します。 選択範囲をコピーするために、フォトエディターの[フィルター]メニューから[AKVIS] -> [Chameleon] - [Grab Gragment]を選択します。 氷のフレームに切り替えます。[フィルター]メニューから[AKVIS] -> [Chameleon] - [Make Collage]を選択します。AKVIS Chameleon プラグイン ウィンドウが開きます。[処理前]タブには、氷のフレームが背面、バラの花びらが前面に表示されます。_



設定パネルのドロップダウンメニューから混合モードを選択します。 変形ツールを使ってバラの花びらの画像が、氷のフレーム全体を覆う大きさへと調整します。





🌔 をクリックし、コラージュ生成処理を開始します。結果は[処理後]タブに表示されます。

をクリックして変更を適用し、フォトエディターの編集ウィンドウに戻ります。

ここまでの作業で完成したイメージはこちらです。



ステップ 3: メッセージのないカードではまだ未完成です。バレンタインデーカードの場合、メッセージは必須といえるでしょう。メッセージは何でも良いですが、より 個人的な内容の方が受け取る側にとっては嬉しいものとなります。ここでは、一般的なメッセージを挿入します。

このようなメッセージを挿入します。

ツールパネルから横書き文字ツールを選択して使用します。

入力したテキストのパラメーターを設定: フォントファミリーを Chiller、フォントサイズを 150、アンチエイリアス有効、テキストの色を赤に設定します(横 書き文字ツールのオプションパネルで設定)。

イメージをクリックし、メッセージを入力します(ここでは"I love you")。メッセージは別のレイヤーに作成されます



テキストに効果を少し加えてみましょう。テキスト部分は別のレイヤーなので、光彩(外側)、光彩(内側)、サテンのレイヤー効果を適用します。[レイ ヤー]メニューの[レイヤースタイル]から、[光彩 (外側)]、[光彩 (内側)]、[サテン]のいずれかを選択します。



ステップ 4: さらにロマンチックなカードにするため、ハートを追加します。どのフォトエディターにも幾つか一般的な形が用意されているので、簡単に追加できま す。

ツールパネルからカスタムシェイプツールを選択して使用します。 カスタムシェイプツールのオプションパネルでは、幾つかのシェイプから選択できます。Card Heart を使用します。 新しいレイヤーにハートを追加します。



◎ ハートのレイヤーについて、[ドロップシャドウ]、[シャドウ (内側)]、[ベベルとエンボス]のレイヤー効果を適用します。レイヤー効果の適用は、[レイヤー] メニューの[レイヤースタイル]から、ドロップシャドウ、シャドウ(内側)、ペペルとエンボスのいずれかを選択して行います。



- ハートをほんの少し傾けるために、[編集] > [Free Transform]コマンドを使用します。
 ハートのレイヤーを複製するために、[レイヤー]メニューの[レイヤーを複製]を使用します。
- 2つ目のハートを少し右にずらすために、[編集]メニューの[Free Transform]を使用します。

メッセージとハートの位置を調整すれば、バレンタインデーカードは完成です!完成したカードを拡大するには、次のイメージをクリックします。



エマーション

AKVIS Chameleon には、モンタージュ (コラージュ)、カメレオン、混合、エマーション、二重露出の 5つのモードがあります。

エマーションモードでは、モンタージュモードのように、プログラムが複数のイメージを結合し、継ぎ目のないモンタージュを作成します。

モンタージュ モードとの違いは、貼り付けられたフラグメントが背景にオーバーレイされず、背景に組み込まれる ため、フラグメントの特定の部分のみが可視状態になる 点です。このモードでは、複雑なオブジェクト(木など)のモンタージュ作製ができます。



ソースイメージ

結果

このモードが **エマーション** と呼ばれるのは、オブジェクトから背景を「抽出」するからです。この特性は、他のモード(モンタージュ、カメレオン、混合)とは異なり、プログラムは背景ではなく、オブジェクトを操作します。

エマーション モードでモンタージュを作成するには、以下の作業を行います。

ステップ 1: 🙌 をクリックして木々を含む画像を開いた後、 🙌 をクリックして空の画像を開きます。

この例は、場所が入れ替わったような効果が見て取れます。「抽出」することで背景画像が前面に、そして2つ目の写真が新たな背景になります。



プラグイン版での操作方法(ステップ 3-5)。2つ目の写真の空を選択して、プラグインを呼び出します。他のモードと比べて、エマーション モードでは、正確な 選択を行うことが重要です。

ステップ2:設定パネルの[モード]のドロップダウンメニューの[エマーションモード]を選択します。 ステップ3:ツールバーの変形ツール 🙀 を使用し、背景イメージ上に貼り付けたフラヴメントオブジェクトのサイズ、位置、および回転を変更します。

フラグメントをより正確な位置に配置するために、透過度パラメーターを調整します。



ステップ4:必要に応じて、コラージュや不要領域の選択に選択ツールを使うこともできます。

とント: これらのイメージについては、この時点で選択を行う必要はありません。フラグメント (この場合は雲の多い空) が背景より大きいため、変換後も 境界を越えて移動するためからです。多くの場合、(一例はこちらを参照)、組み込まれたオブジェクトの正確な選択が必要になります。

ステップ5: フラグメントと置き換える領域を定義します。領域は、その色に従って定義すると、以下のパラメーターにより生成されます。

色フィールド: [色]フィールドには、イメージを処理する際に考慮される色セットが含まれます。背景イメージの全ピクセルは色セットで定義した色を持ち、その色に近いものはフラグメントのポイントで置き換えられます。



色フィールドには、6種類の四角が表示されています。デフォルトでは、これらのボックスはすべて空になっています。ここでイメージ処理を開始すると、背景 イメージの全ピクセルは変わらず、結果として元の背景イメージが生成されます。

色を設定するには、空のボックスをクリックしてポインタがスポイトに変わったら、イメージを左クリックして色を選択します。選択した色がボックスに表示されます。

ボックスの色を変更するには、左クリックし、イメージから色を選択します。

色を削除してボックスを空にするには、ボックスを右クリックします。ボックスが既定の状態に戻ります。

[しきい値]パラメーターは、フラグメントのピクセル(領域)を置き換える背景イメージのピクセル(領域)を定義します。パラメーターの値が最小の場合、処理には色セットの色のみが含まれます。この値を上げると、色セットの色に似た色も置き換えられます。値が大きいほど、より多くの背景のピクセルがフラグメントのピクセルに置き換えられ、より多くのフラグメントが背景に"埋め込まれます"。

注意: このモードでのすべての処理は、背景イメージにのみ影響します。貼り付けたフラグメントは一切変化しません。

ステップ6: 🔊 をクリックして、コラージュを作成します。結果は[処理後]タブに表示されます。



結果に満足できない場合は、[処理前]タブに切り替えて色を変更し、[しきい値]を調整し、再び 🕟 をクリックします。 処理結果を編集する場合は、後処理ツール (**指先ツール** 🕢 、**ほかし** 📐 、**履歴ブラシ** 🐼)を使用できます。

グラフィティ アート

前衛芸術としてのグラフィティは20世紀の始めころから始まったとされていますが、グラフィティの起源は、はるか昔に洞窟の壁に絵画を描いて芸術センスを表現したことだ とも言われています。

グラフィティが芸術なのか、単なる落書きなのかという質問にはっきりした答えはありません。グラフィティの中には芸術的価値があり、意図を持って書かれているものがあり ます。一方、ペンキの無駄、公共または個人の所有物の景観を損なうだけのグラフィティもあります。

このチュートリアルでは、罰金を課せられることを心配することなく、どんな壁にでもグラフィティ アート (落書き)を楽しむ方法を紹介します。

以下のイメージはインターネットから取りました。著者はわかりませんが、使用しても構わないと思ってくれていると願います。

AKVIS Chameleonプラグイン版をAdobe Photoshopで使用しましたが、AKIVIS Chameleon プラグインと互換性のあるフォトエディターであれば、お好きなものをご利用いただくことができます。



ステップ 1: グラフィティに使用するイメージをフォトエディターで開きます。



ステップ 2: フラグメントをできるだけ正確に指定します。この場合、グラフィティのデザインはとても複雑ですが、背景が単色で均一です。複雑なフラグメントを選択するよりも、背景を削除するほうが簡単です。

Adobe Photoshopでは、マジック消しゴム ツール 🦅 を使用します。ツールバー でツールを有効にし、背景と、中央部分生えている羽と翼に囲まれた 部分をクリックします。背景が削除されます。



次にフラグメントを選択します。クイック選択を行うには、[レイヤー]パレットに表示されるレイヤーのアイコンをCtrl (Macの場合は発キー)を押したままクリックします。





フォトエディターの**[フィルター]メニューから[AKVIS] > [Chameleon] - [Grab Gragment]**を選択します。選択したフラグメントがクリップボードにコ ピーされたことを意味するメッセージが表示されます。

ステップ 3: 背景イメージを開きます。ここに、レンガが積まれた壁があります。



ステップ 4: [フィルター] > [AKVIS] > [Chameleon] - [Make Collage]を選択します。AKVIS Chameleon は、背景イメージとグラフィティ フラグメントの両方をイメージ ウィンドウに読み込みます。



ステップ 5: 設定パネルの[モード]ドロップダウンメニューから[エマーション]を選択します。 ステップ 6: 変形 ツール



ステップ7:背景の壁の色を指定します。フラグメントの部分が指定した色に変わります。

ステップ 8: 🍙 をクリックして処理を開始します。結果は次のようになります。



ステップ 9: より自然なグラフィティ効果を出すために、[しきい値]パラメーターを調整します。この場合の最適値は 50-60 でしょう。



本当の落書きのように自然な仕上がりに近づきました。

結果を適用します。 🕐 をクリックして効果を適用し、プラグイン ウィンドウを終了します。 適用後の結果は、フォトエディターのワークスペースに表示されます。

ステップ 10: 最後にもう一手間を加えると完璧な仕上がりになります。ステップ 4の処理で影が途切れてしまったことにお気づきでしょうか。この影を Photoshop の 焼きこみツールを使って復元できます。ツールバーから焼き込みツールを選択し、設定を調整します。影をクリックし、Shift キーを押したま まグラフィティを横切る直線を描きます。

最終的な仕上がりはこのようになります。



P. S.: この処理によって背景の壁がダメージを受けることは一切ありませんでした。

かごの中の小鳥

AKVIS Chameleon は新しい背景にオブジェクトを配置するためだけではなく、オブジェクトを統合するためにも利用できます。エマーション は、手前にあるオブジェ クトを奥に移動、そしてその逆を行うことができます。このチュートリアルでは、小鳥をエマーションによって、鳥かごの中にいるかのように編集する方法を紹介します。



ステップ 1: AKVIS Chameleon を開き、 🌇 をクリックして、コラージュの背景となる、鳥かごの画像を開きます。



ステップ 2: 💦 をクリックして、オブジェクトを開きます。ここでは、透明 (透過) な背景を持つ鳥の画像を使用します。



ステップ 3: 設定パネルのドロップダウン リストから、イマージョン モードを選択します。その後、変形ツール X を使って、背景イメージ内の鳥の大きさや 位置を変更します。



ステップ 4: 小鳥のどの部分が背景画像と統合する必要があるかを指定します。設定パネルの四角のいずれかをクリック(カーソルがスポイトに変化)します。 その後、鳥かご内で背景の壁が表示されている部分をクリックします。選択した色がボックスに表示されます。最大で 6種類の 色を指定 できます (この場合 は、黒と濃い茶色になります)。





ステップ6: [しきい値]パラメーターで、オブジェクト (この場合は小鳥) を背景画像とどの程度統合するかを調整します。値を上げると、鳥かごの中にいる小鳥 がより鮮明になります。パラメーターの値を 40 に設定し、再度処理を実行してください。

処理後の画像が[処理後]タブに表示されます。鳥かごと小鳥が自然な感じで馴染んでいます。



二重露出モード

AKVIS Chameleon には、モンタージュ (コラージュ)、カメレオン、混合、エマーション、二重露出の 5つのモードがあります。

二重露出モードは、写真家も活用する実際の技術が基になっています。2つのイメージを輝度値を考慮し、異なるレンド モードを使用して1つの写真に重ね焼きします。暗い背景のピクセルは、フラグメントの明るいピクセルに置き換えられ、フラグメントの暗いピクセルは背景の明るいピクセルと置き換えられます。

最も一般的な例として、風景写真と人物写真を統合することで人物のシルエットがオーバーレイ写真を暗くしたり、オーバーレイ写真が透き通っていて、背景がないため に引き立ったりすることができます。

注意:このモードは、Home Deluxe版と Business 版でのみ利用できます。



ソースイメージ

結果

AKVIS Chameleon を使って、二重露出効果を作り出す方法は以下の通りです。

ステップ 1: 🙌 をクリックして背景画像を開いた後、 🌇 をクリックしてコラージュの フラグメントを含む画像を開きます。



注意: プラグイン版で作業する場合の手順は、こちら。

ステップ 2: 変形 ツール 🛒 を使用し、背景イメージ上に貼り付けたフラグメントオブジェクトのサイズ、角度、位置を変更します。 フラグメントをより正確な位置に配置するために、透過度パラメーターを調整します。


ステップ 3: 必要に応じて、二重露出や不要領域の選択に選択ツールを使うこともできます。



ステップ 4: 輝度マスクの強度を調整する、[強度]パラメーターを設定します。パラメーターの値が低いと淡くなり、値が高いとより鮮明でコントラクトの強い結果 が得られます。







処理結果を編集する場合は、後処理ツール(指先ツール 🔊、ぼかし 📐 履歴ブラシ 殄) を使用できます。

二重露出効果: 画像ギャラリー

AKVIS Chameleon の二重露出効果モードを使用して作成した作品 (画像) のギャラリーを是非ご覧ください。ご自分の作品も紹介してほしいと思う方は、ご連絡ください。

作成者は、次のとおりです: Jens & Rachel Christinger:



Big City Vibe (イメージを拡大表示)



Dancing Nations (イメージを拡大表示)



Tree Man (イメージを拡大表示)



Eternity (イメージを拡大表示)



Daydream (イメージを拡大表示)



Urban Living (イメージを拡大表示)



Eternity II (イメージを拡大表示)



The Forest Crow (イメージを拡大表示)

作成者は、次のとおりです: AKVIS Team:



静かな並木道 (イメージを拡大表示)



愛猫からの癒し (イメージを拡大表示)



星間の交流 (イメージを拡大表示)



キツネの郷 (イメージを拡大表示)



屋上からの夕日 (イメージを拡大表示)



喫煙者 (イメージを拡大表示)



プロバンスに思いをはせて (イメージを拡大表示)



登山家の喜び (イメージを拡大表示)



リラクゼーション (イメージを拡大表示)



宇宙の征服者 (イメージを拡大表示)

森のカラス:二重露出効果

この操作例では、AKVIS Chameleon を使って、2つのイメージを結合して、素晴らしいコラージュを作成する方法を紹介します。



ステップ 1: 💦 ボタンをクリックし、背景写真を選択します。



ステップ 2:次に、 ボタンをクリックし、背景に追加するオブジェクトが含まれている写真を選択します。



ステップ 3: 二重露出モードを選択します。

変形ツール 📉 を使用して、挿入したオブジェクトの大きさと位置を調整します。[透過度]を 50% に設定すると、フラグメントをより正確に調整できます。



ステップ 4: 🌔 ボタンをクリックして、イメージ処理を開始します。



ステップ 5: ツールバーから **履歴ブラシ** 変 を選択し、コラージュの処理を行います。様々なブラシ モードを使用することで、背景、フラグメント イメージ、自動処理した処理結果を部分的にレストアすることもできます。



処理結果のコラージュをグレースケールに変換するには、[白黒]チェックボックスをオンにします。



AKVISプログラム

AKVIS AirBrush - エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用

AKVIS AirBrush は、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的に変換します。ソフトウェア は、選択した写真から絵画への変換設定を使用して、画像からスタイリッシュでカラフルなエアブラシデザインを作成する芸術的なフィルタとして動作します。詳細情報



<u>AKVIS Artifact Remover AI - JPEG 圧縮画像の補整</u>

AKVIS Artifact Remover AI は、AIアルゴリズムを使用して、JPEG 圧縮アーテファクトを取り除き、圧縮した画像本来の品質に補整します。このソフトウェア は、無料で利用できます。ホームユーザーにも上級ユーザーにも活用いただけるツールです。詳細情報



AKVIS ArtSuite — 写真をオリジナルで華やかに飾ります!

AKVIS ArtSuite は、写真を飾るための印象的かつ多用途な効果を集めたものです。写真をオリジナルで華やかに飾ります!友人へ送るポストカードの作成、旅の思い出アルバムの作成、デスクトップ用の壁紙、または、アート感覚で楽しむためなど、さまざまな場合で必要になるでしょう。ArtSuiteは、いくつかの基本的な効果が用意されており、効果を適用したバージョンを無限に作成できます。詳細情報



<u>AKVIS ArtWork - 写真から絵画を作成しましょう!</u>

AKVIS ArtWorkは、様々なペイントテクニックを模倣できるよう設計されています。プログラムは、8 種類のペインティングスタイルを提供しています: 油絵、技法、グ アッシュ、コミック、ペン & インク、リノカット、パステル、点描。簡単にデジタル写真から名作を作り出すことができます。詳細情報



AKVIS Chameleon - フォトコラージュ作成

AKVIS Chameleon は、挿入した被写体の自動調整、対象のイメージカラー範囲の調整、被写体の境界の円滑化などができる効果的なツールです。このツールはいくつかの目的に役立ちます: 写真に新しい被写体を挿入したいけれど、従来のツールよりもフレキシブルで簡単なものがほしい(コラージュ作成), いらない不具合を、イメージの近くのパーツと置き換えて隠したい(クローンツールと類似)。詳細情報



AKVIS Charcoal — 簡単なステップで写真が木炭画になります!

AKVIS Charcoal は、写真を木炭やチョークを使用して描いた絵のように変換することのできる芸術的なツールです。黒と白の著しい違いを使用した材料の統合も できます。色やオプションを使用することによって、素晴らしい芸術的な効果を作り上げることができます。詳細情報



<u>AKVIS Coloriage – 白黒写真を色付けする</u>

AKVIS Coloriage で白黒写真に息吹を!

Coloriageを使用すると、白黒写真をカラー写真として蘇らせることができるだけでなく、カラー写真の色を変更して印象を刷新したりすることができます。詳細情報



AKVIS Decorator - 被写体の模様や色を変更

AKVIS Decorator は、被写体表面の色や模様を違和感なく変更することができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すると、女性のドレス、車体、家具など、写真の一部を選択して、新しい色や模様を適用することが可能です。詳細情報



<u>AKVIS Draw - 手書きの鉛筆画への変換</u>

AKVIS Draw は、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します! ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な鉛筆画を作成します。詳細情報



AKVIS Enhancer — 詳細を引き立てるツール

AKVIS Enhancer は、不鮮明になってしまった原因に関わらず、ディテールを高めることができるイメージ補正ソフトウェアです。本プログラムは、露出が均一ではない写真から露出不足、露出過度、中間調の各領域のディテールを検出します。詳細情報



AKVIS Explosion - 素晴らしい粒子の爆発効果

AKVIS Explosion は、写真に爆発効果を追加し、砂などの粒子を適用します。このソフトウェアを使用することで、人目をひくグラフィックを数分で作成できます! 詳細情報



AKVIS Frames - フレームパック

AKVIS Frames は、AKVISフレームパックと共に機能する無料写真校正ソフトウェアです。

このプログラムを使えば、専用の写真フレームであなたの写真を簡単にデコレートすることができます! 詳細情報



<u>AKVIS HDRFactory - 実際よりも明るい画像に</u>

AKVIS HDRFactory では、単一イメージまたは同様のイメージを複数枚を使用して、HDRイメージを作成できます。このプログラムは画像修正を行うために使用 することもできます。AKVIS HDRFactoryで写真に息吹、そしてより鮮やかな色合いを! 詳細情報



<u>AKVIS LightShop - 光と星の効果</u>

AKVIS LightShop を使って、無限の光のイメージ効果を作成してみましょう。荒れ模様の空にある光、町を横切るカラフルな虹、雫に映る反射、暖炉の燻っている木の炎、夜空の中で輝く未知のサイン、太陽の揺らめく炎、遠方の惑星の光、花火 - 貴方の想像の限りに! 詳細情報



<u>AKVIS Magnifier AI — きれいに画像解像度を上げることができます!</u>

AKVIS Magnifier AI を使えば、効率的に画像解像度を上げることができます。 Magnifier AIは、先進の拡大アルゴリズムを用い、ポスターサイズ印刷にまで 対応できるよう、デジタル画像を驚くほど美しく超高解像度に拡大します。詳細情報



<u>AKVIS MakeUp - 理想の肖像画を作成しましょう!</u>

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌に見られるシミなどのレタッチを行い、輝きがあり、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。詳細情報



AKVIS NatureArt ーリアルな自然現象がデジタルアートで再現できる!

AKVIS NatureArt は、壮大な自然現象をデジタル写真に再現するための素晴らしいツールです。自然の効果は、私たちが受ける印象に与える影響が大きく、写

真からくる印象を強調するために使用することもできます。自然現象の効果を劇的に追加したり、天気を変えたりできます!詳細情報



<u>AKVIS Neon — グローエフェクト</u>

AKVIS Neon は、ネオンのような発光インクを使用して描いたように見える写真に変換します。このツールを使用すると、驚くような輝くラインエフェクトを作成できます。まるで光を使って描く画家になったような気分が味わえます! 詳細情報



AKVIS Noise Buster AI – デジタルノイズリダクション

AKVIS Noise Buster AI を使用すると、写真の印象を損なうことなく、デジタル写真上の輝度ノイズとカラー ノイズの両方を低減することができ、プロの写真家が 撮影したような仕上がりが得られます。詳細情報



<u>AKVIS OilPaint 一 油絵効果</u>

AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシ ストロークの芸術的な適用を行うユニークなアルゴリズムにより、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。詳細情報



<u>AKVIS Pastel - 写真をパステル画に変換</u>

AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。 詳細情報



AKVIS Points - 写真に点描画法の効果を適用!

プログラムを使用することで、イメージを点描画法を使用した芸術作品に変換できます。写真であっても、点描画法を使用した素晴らしい絵画になります!詳細情報



AKVIS Refocus AI - ピンボケの修正とぼかし効果

AKVIS Refocus AI は、ピンぼけしたイメージを鮮明にします。イメージ全体の処理を行うことはもちろん、背景に対して手前の被写体などが目立つように指定部分 のみピントの調整を行うこともできます。本ソフトウェアには、[リフォーカス AI]、[逆ティルト効果]、[アイリスぼかし]、[移動ぼかし]、[放射状ぼかし]の5つのモードがあ ります。詳細情報



AKVIS Retoucher — 画像修復ソフトウェア

AKVIS Retoucher は、傷やチリを効果的に除去できるソフトウェアです。Retoucherでは、チリ、傷、破片、しみ、水腐れ、その他損傷を受けた写真に見受けられる不具合を除去することができます。Retoucherは、生産性を向上し、表面の不具合による作業を減らすことができるのです。詳細情報



AKVIS Sketch - 写真から鉛筆画を作成しましょう!

際に描いたようなカラーや白黒の絵を作成することができます。詳細情報



AKVIS SmartMask - 選択範囲の作成を簡単にします

AKVIS SmartMask は楽しみながら使え、時間も節約できる効率的な選択範囲用ツールです。今までにはない、シンプルな選択範囲用ツールです! 選択範囲の指定にかかる時間が短縮される分、創作活動に時間を使うことができます。詳細情報



<u>AKVIS Watercolor — 水彩画</u>

AKVIS Watercolor は、本物さながらの素晴らしい水彩画を生成できます。詳細情報

